



小樽市議会ホームページQRコード

携帯電話やスマートフォンから「市議会会議録」や「おたる市議会だより」などをご覧になれます。

おたる市議会だより

Otaru
City Council
Newsletter



第 99 号

発行/小樽市議会 編集/小樽市議会広報委員会
小樽市花園2丁目12番1号 TEL 22-2847 FAX 22-2315

令和7年2月1日発行

第2回 小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催



11月16日にいなぎたコミュニティセンターで第2回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催しました。議長からの挨拶の後、公募参加の市民の皆様と「人口減少対策～子育て世代が暮らしたくなる小樽のまちづくり これからの小樽に必要なものは」をテーマに5班に分かれてグループ学習を行い、意見交換をしました。

議会の動き

- 12月2日 議会運営委員会
- 3日 本会議
- 9・10日 議会運営委員会、本会議(会派代表質問)
- 11日 議会運営委員会、本会議(一般質問)
予算特別委員会(正副委員長互選)
- 12・13・16日 予算特別委員会(総括質疑)
- 17日 総務・経済両常任委員会
- 18日 厚生・建設両常任委員会
- 23日 議会運営委員会、本会議

令和6年 第4回定例会

第4回定例会では、令和6年度各会計補正予算のほか、宿泊税条例案などを審議しました。

補正予算に計上された主な事業

- 一般会計補正予算
 - ▶総合福祉センター移転等経費
- 住宅事業特別会計
 - ▶公営住宅建替事業費(塩谷B住宅)
- 病院事業会計
 - ▶感染対策ユニット設置工事(施設改良費)
- 水道事業会計
 - ▶配水管整備事業費

定例会の議決結果は、8ページをご覧ください

自由民主党の主な質問

【代表質問】



まつい わ かずき
松岩 一輝 議員

子ども議会について

問 新城市若者議会のように、若者の意見を市政に反映するような附属機関の設置などを本市でも行つてほしいと考えますが、見解を伺います。

答 これまでも「おたる子ども議会」では、中学生を対象に意見交換を行ってきたところであり、まずは、この会議の内容の充実を図るとともに、若者からの意見聴取や市政への反映の手法について研究したいと考えています。

高島漁港区の整備について

問 旧高島魚揚場は、耐用年数を4年過ぎており、危険な状況であるため、維持管理できているとは言い難いとの意見もありますが、公共施設再編計画に記載された「当面の維持」とは、どのくらい可能だと判断しているのですか。

答 応急的な対応については、予算の範囲内で維持補修に努めています。建物そのものの老朽化が進行しており、公

共施設長寿命化計画で改修予定としている第2期まで維持することは難しくなつてきていると考えています。



不登校について

問 市教委が作成している指針について、状況に応じた他の機関と必ずしも連携しないこともあるのかなど、指針の運用の考え方について示してください。

答 不登校児童生徒や家庭の状況は様々であり、対応に時間を要する場合もあります。指針は、市として統一した対応を行うことで、不登校対策に効果的に取り組むために作成したものであり、児童生徒の安全が確認できない等の場合は、学校から関係機関へ相談や情報提供を行うよう示しているものです。

新総合体育館整備事業費について

問 新総合体育館完成後20年までのランニングコストをどのように考えているか、お示しください。

答 維持管理・運営費は、新総合体育館基本計画において年間1億4009万円と想定しており、単純に20年間として計算すると、およそ28億円となります。今後、建物の詳細が決まった段階で、改めて積算する予定です。

※ロケツーリズムの強力な推進について

問 本市でもロケツーリズムを推進し、市内経済の活性化を図る千載一遇の好機と考えますが、小樽フィルムコミッションでは、最近の小樽の映像作品を踏まえ、ロケツーリズムに対してどのように力を入れていくのか、見解を伺います。

答 ロケ地を活用した観光誘致については、観光振興室の誘致担当を中心に取り組むこととなりますが、ロケ地マップの活用やロケセットの公開、旅行商品を造成する事業者への情報提供など、映像制作会社等の協力もいただきながら、効果的な取組に努めたいと考えています。

【一般質問】



なかばやし じゅんじ
中鉢 淳二 議員

登山道関連施設の整備と情報の発信について

問 登山での事故防止、また、多くの方の来訪に向け、登山道の整備、注意喚起、あらゆる人が理解できる表示、トイレの整備などの情報を整理し、発信すべきと考えますが、見解を伺います。

答 登山道に関する情報発信は、必要なことと考えていますが、登山道の管理者が異なるため、市が対応できることには限りがあると考えています。

省エネルギー診断の実施状況について

問 脱炭素への取組の第一歩として、省エネルギー診

答 断が有効と考えますが、本市が実施する「個別省エネルギー診断」に対する市内事業者の申請数をお示しください。

答 市内事業者からは、応募枠6社に対し、同数の申請がありました。

※ゼロカーボンシティに向けての取組について

問 国から担当者呼び、省エネ、脱炭素に関する補助金や助成金のセミナーを開催すれば、事業者に対するアピールとなると思いますが、市として、これらの取組を進める考えがあるか、見解を伺います。

答 国の担当者から支援メニューの説明を受けることは、事業者にも有益なことなので、今後、国に対しても協力を依頼したいと考えています。

【主な質問項目】

- ▽若者による審議会の設置について
- ▽勤労女性センターの移転について
- ▽おたる自然の村の指定管理について
- ▽保護者の支援措置情報共有について
- ▽栽培漁業施設の整備について
- ▽個人・小規模事業者の事業承継について
- ▽除雪期間を除いた工事の平準化について
- ▽橋梁長寿命化修繕計画について
- ▽道路パトロールの民間委託について
- ▽貸出ダンプ事業について
- ▽立地適正化計画と中心市街地整備について
- ▽宿泊税の用途について
- ▽親子関係形成支援事業について
- ▽かぜが5類になることで受ける影響は
- ▽手術支援ロボットについて

※…7ページの用語解説をご覧ください。

みらいの主な質問

【代表質問】



白濱 聡 議員

※eスポーツの福祉分野での活用

福祉におけるeスポーツの活用について、見解を伺います。

答

社会的孤立の解消や高齢者の認知症予防効果、多世代間交流のツールとしての役割などが期待されるため、福祉分野に有効なコンテンツなどについて、他の自治体での取組や実証実験などの情報収集に努めます。



eスポーツでまちづくり

本市のまちづくりとしてのeスポーツ振興について、見解を伺います。

答

eスポーツは、福祉分野での効果が期待されるほか、本市でもイベントが開催され、地域コミュニティの活性化

など、まちづくりにつながるものと認識しており、他市の事例も参考に研究したいと考えています。

市民に向けた金融教育

外部団体の利用も含めた、市民に対する金融教育の取組について、見解を伺います。

答

移動消費者教室のメニューとして、悪質商法の実態のほか高齢者向けに訪問販売や特殊詐欺の手口とその対処法についての講座などを開催しており、今後も内容の充実を図りながら実施したいと考えています。また、関係機関が実施している啓発事業は、金融の知識を広げるための市民の選択肢が増えることにつながるから、市ホームページなどで紹介したいと考えています。

【一般質問】



中村 岩雄 議員

骨粗しょう症への取組

市立病院が、骨粗しょう症に関連する二次性骨折の予防のために立ち上げた「骨折リエゾンチーム」は、今後ど

のように活動の幅を広げていくのか、示してください。

答

市立病院が中心となり、「骨粗しょう症サポートネットワーク」を立ち上げ、小樽協会病院、済生会小樽病院と連携し、講演会などを開催しています。今後も連携する医療機関を増やし、医療従事者や患者、家族に骨粗しょう症への正しい知識の周知啓発活動に取り組むほか、退院患者には介護施設に入所する方も多いことから、施設職員が早期に骨粗しょう症に気付くことができるようなサポートや、継続ケアに向けて連携できる体制づくりが必要と考えています。

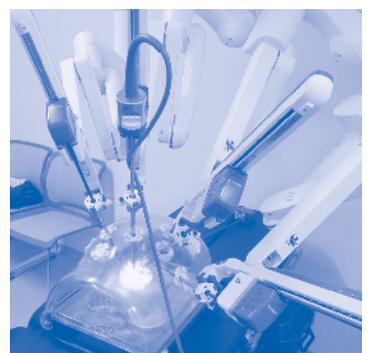
手術支援ロボットの導入に向けて

手術支援ロボットを導入した場合、患者のメリット・デメリットはどのようなことが考えられるか、示してください。

答

メリットとしては、開腹手術などと比べて傷口が小さく出血量が少ないこと、手術後の痛みが軽減されること、回復が早く早期の社会復帰が可能になることのほか、従来は難しかった部位の手術が可能になることが挙げられます。デメリットは特段ありませんが、手術時

間が長くなる傾向にあります。



平戸 理史 議員

※地域おこし協力隊の活用

事業者から地域おこし協力隊募集についての提案があった場合、どのように対応するか、示してください。

答

提案された取組に関する部署と提案事業者が協議を行い、本市が抱える地域課題

や行政課題の解決に向けた実効性を検証した上で、取組の妥当性や必要性について判断することになります。

今後の空き家対策

立地適正化計画案で示された居住推奨エリアとゆとり居住エリアでは、空き家対策の方向性が変わってくる考えますが、これまでの市内一元的な施策とはどのような違いが出てくるか、示してください。

答

居住推奨エリアについては、一層の活性化を図り、ゆとり居住エリアについては、適正な管理と利活用を促す方策を検討します。具体的な施策については、今後、小樽市空家等対策会議の中で議論することとしていきます。

【主な質問項目】

- ▽冬の運動不足解消のために
- ▽多様な食文化への学校対応
- ▽スポーツフェスティバルの支援
- ▽フレックスタイム制導入
- ▽入船公園の駐車場
- ▽道路の雪出し対策とパトロール
- ▽特定空家の略式代執行
- ▽ごみ箱助成金の見直し
- ▽除排雪の取組状況
- ▽塩谷・蘭島地区の今後の発展
- ▽軽スポーツの普及に向けて
- ▽立地適正化計画の周知
- ▽ネーミングライツの推進
- ▽おたる案内人を広げる取組
- ▽北運河の景観を良くするために

※…7ページの用語解説をご覧ください。

公明党の主な質問

【代表質問】



新井田邦宏 議員
にいだくにひろ

小樽市中長期財政収支計画について

問 令和6年度から10年間の期間で策定された小樽市中長期財政収支計画では、「今後10年間で期待できる新たな自主財源等の確保に積極的に取り組む」とありますが、現時点で検討している新たな取組があれば示してください。

答 観光振興における財源確保として、令和8年度の宿泊税導入の取組や、企業版ふるさと納税のトップセールスをはじめウェブサイト活用によるPR強化のほか、令和7年度開設予定の小樽港観光船ターミナルへのネーミングライツ導入に向けて準備を進めています。



保育業務支援システムについて

問 市立保育所で保育業務支援システムを導入したこ

とにより、現場の業務負担軽減になっているか、具体的に示してください。

答 児童の欠席連絡を電話で受ける必要がなくなったことや、保護者への通知を一斉送信できるようになったほか、情報のデータ化により、保育計画等の作成への活用が容易になったことなどが負担軽減につながっていると考えています。

こども誰でも通園制度について

問 就労要件問わず月一定時間の枠内で利用できる「こども誰でも通園制度」の実施に向けて、現時点でどのような準備がされているか、またどのような準備が必要とされているか、見解を伺います。

答 令和6年6月に市内保育施設等に意向調査を実施したほか、国からの通知等を注視しているところであり、令和8年度の本格実施に向けて、事業所への制度案内や公募手続、認可基準条例の制定などを順次進めたいと考えています。

上下水道の耐震化について

問 令和6年10月に国土交通省が実施した「上下水道

施設の耐震化状況に関する緊急点検」で、北海道、とりわけ後志管内の市町村の耐震化水準が低いとの結果がまとめられました。これらに対する所感を伺います。

答 上下水道ともに計画に基づいて耐震化を進めています。耐震化率が全国平均に比べ低いことから、交付金などの配分にもよりますが、収支のバランスを考慮しながら、上下水道一体となった地震対策を講じていきます。

ゼロカーボンシティに向けた取組について

問 ゼロカーボンシティの取組について、市民や事業者に向けてどのような機運醸成や認識共有が図られ、これからどのように図っていくか、見解を伺います。

答 本年度は、市民向けにデジタルアクションへの行動変容を促すリーフレットを作成したほか、子ども向けに間伐材を活用した木工教室を開催したり、事業者向けに脱炭素経営につながるセミナーを開催したり、また、中小企業に向けて「個別省エネルギー診断」を実施しています。

さらには、「ゼロカーボンシティ小樽市」のロゴマークも作成したところです。

【一般質問】



橋本布美絵 議員
はしもとふみえ

児童虐待防止について

問 こども家庭センターがウイングベイ小樽に移転したことで、様々な発信をし、よりよい相談体制が築かれることが期待されます。市庁舎でもポスター掲示やデジタルサイネージを使用するなどの普及活動をする中で虐待撲滅の意思表示をするべきと考えますが、見解を伺います。

答 これまでの普及啓発の取組を継続するとともに、市民一人一人の目や耳に訴えかけられるような様々な手段を講じながら、児童虐待防止に対する意識を一層高めるための取組を進めたいと考えています。

HPVワクチン接種について

問 令和7年3月までに1回でも接種した人については、公費接種の期限を1年間延長させる方針を厚生労働省が了承したとのこと。3月までにキヤッチアップ接種世代へ今年度発送した勸奨はがきのような通知を再度してほしいと考えますが、見解を伺います。

答 国から、12月中にキヤッチアップ接種の延長に関する説明が予定されていますので、その内容を確認した上で、実施する方向で検討します。



【主な質問項目】

- ▽企業版ふるさと納税について
- ▽防災ラジオの配置拡大・購入補助を
- ▽一人1台端末の更新について
- ▽病児保育について
- ▽サテライトオフィスの誘致について
- ▽クルーズ船について
- ▽街路樹の計画的な維持管理を
- ▽市民により伝わる広報おたるに
- ▽女性復職支援事業の今後について
- ▽一般廃棄物処理基本計画(案)について
- ▽軟骨伝導イヤホンの設置について
- ▽除排雪について
- ▽貸出ダンプ制度について
- ▽仕事と育児等が両立できる環境整備について
- ▽女性が再就職する場合のキャリア形成支援

※…7ページの利用解説をご覧ください。

日本共産党の主な質問

【代表質問】



おぬき けんじ
小貴 元 議員

立地適正化計画について

問 立地適正化計画を進めることにより、郊外に散らばって家が残り、理念とは逆に非効率な市街地が形成される懸念がありますが、見解を伺います。

答 居住誘導区域外では、人口減少が進む中、住宅が点在し、一時的に非効率な市街地が形成される可能性はありますが、計画を進めなければ持続的な行政運営に支障を来すことが懸念されることから、計画は必要なものと考えています。

ケアマネ登録・更新費補助の実施を

問 ケアマネの資格に係る登録・更新等には多額の費用がかかるため、市の費用補助が新年度予算に反映されることを期待しますが、見解を伺います。

答 市が実施した、介護人材確保施策に関する調査結果では、市内の介護事業所等でのケアマネの不足と、介護の資格取得支援を望む声が多くあつ

たことから、他市の取組状況を参考に、新年度からのケアマネ資格取得支援の実施に向け、検討しています。

給食会計の公会計への移行について

問 来年度から学校給食費を公会計へ切り替える考えはあるか、示してください。

答 文部科学省のガイドラインや他都市を参考に全体の制度設計などについて検討を行っていますが、収納管理システムの導入や食材納入業者との調整などに早くても2年間ほどは必要と考えているため、来年度の切替えは行えませんが、早い段階の導入に向けて進めたいと考えています。

給食費の負担軽減の継続を

問 本市では、今年度給食費の保護者負担額を据え置き、給食費2か月分を無償化しました。新年度も学校給食の物価上昇分の負担軽減を実施すべきと考えますが、見解を伺います。

答 国の重点支援交付金などの動向を見ながら、実施の可否について検討する必要がありますと考えています。

【一般質問】



まつい まみこ
松井真美子 議員

運河公園噴水池に足元から水飛び出す改修を

問 小さな子どもが水遊びできるように、噴水池内を足元から水が飛び出すような仕組みに改修してはどうかと考えますが、見解を伺います。

答 噴水池の供用開始から26年が経過し、施設の老朽化も見られることから、施設を改修する際には、小さな子どもが、水遊びできるように仕組みも含めて検討したいと考えています。



不登校の保護者が相談しやすい環境整備を

問 不登校の保護者同士がつながる、いわゆる「不登校親の会」があることを、市教委が広く情報発信することができると、見解を伺います。

答 不登校の子どもを持つ保護者は、悩みや不安を抱

えており、保護者を支えることが、間接的に不登校児童生徒の支援につながることから、市教委が作成しているリーフレットに掲載することが可能かどうか、各団体と相談していきたいと考えています。

市民に愛される街路樹へ

問 「滝川市街路樹適正化計画」では、十分な管理ができていない状況などが記されていますが、「第2次小樽市緑の基本計画」では滝川市のよ

うな課題が掲載されていません。本市でも同様の課題があると考えますが、見解を伺います。

答 本市にも、樹木の大木化の問題や維持管理の財政的負担や体制などの課題はありますが、計画には記載されていませんので、途中での見直しが可能かも含めて検討したいと考えています。



さかい たかひろ
酒井隆裕 議員

市職員の働きやすい環境を

問 ナチュラル・ビズ・スタイルやネームプレートをひらがなの名字のみにするなどのプライバシー保護の取組等について、導入自治体の情報収集や職員アンケートなど、導入に向けた検討を行ってほしいと思

いますが、見解を伺います。

答 ナチュラル・ビズ・スタイルやネームプレートの

【主な質問項目】

- ▽会計年度任用職員にも手当公平に
- ▽学校司書増やして読書環境整備を
- ▽運河公園冬でも開園できないか
- ▽不登校の居場所選択肢を増やして
- ▽選挙ポスターの掲示板の確保を
- ▽道営高島団地の市営変更について
- ▽勤労青少年ホームについて
- ▽港湾貨物の特徴について
- ▽中小企業振興基本条例の取組
- ▽中小企業実態調査について
- ▽観光船ターミナル事業について
- ▽代筆代読支援員派遣事業について
- ▽戸籍への氏名の振り仮名追加
- ▽無法行為行う企業からの寄附
- ▽産後デイケア札幌市並に6か月を

※…7ページの用語解説をご覧ください。

立憲・市民連合の主な質問

【代表質問】



たかはし
高橋 龍 議員

宿泊税について

問 宿泊事業者には、行政が決められたことで一部自己負担が発生し、宿泊決済システムの改修が必要となりますが、事業者に適切な説明を行っているのか、見解を伺います。

答 宿泊団体と宿泊事業者を対象とした意見交換やヒアリング、アンケート調査、地域説明会を実施し、システム改修に係る意見を確認してきました。現時点でシステム改修に伴う事業者負担への対応については説明できていませんが、道とも協議しながら検討を進めており、早急に説明したいと考えています。

1003万円の壁について

問 住民税分が減収になるのか、交付税措置がされるのかはつきりしない中で、次年度の事業に与える影響について、示してください。

答 住民税が減収となると、実施予定の事業に必要な一般財源が不足することから、事業内容や規模に変更が生じる

可能性はありますが、国での議論の最中であり、詳細は現時点でお答えできません。

マイナ保険証について

問 本市の国民健康保険加入者のマイナンバーカードと保険証の紐付け率はどのくらいか、また、マイナ保険証への切替えのサポートはどうなっているか、示してください。

答 紐付け率は、令和6年9月末時点で61・7%、サポート体制については、市役所別館1階のマイナンバー窓口や国保と後期高齢者医療制度の窓口で、マイナンバーカードと保険証の紐付けの手続を受け付け、職員がサポートしています。



市内で発生した事件について

問 児童虐待を未然に防ぐには、関係機関と子ども家庭センターの密接な連携が不可欠と考えますが、日ごろの情報

共有を含め、連携体制は構築されているか、また、今後のさらなる連携の必要性や展望について、見解を伺います。

答 関係機関から構成される協議会を設置し、より効果的な支援体制について確認しています。個別ケースでは、関係機関から子ども家庭センターに相談が寄せられた後、電話や対面での情報交換、関係機関の実務者によるケース会議を開催するなど、連携を図っています。今後は、センターの職員が、関係機関で児童虐待のサインや通報ルートなどについて理解を深める研修会を開催するなど、更なる連携強化に努めたいと考えています。

【一般質問】



おもとの だいすけ
面野 大輔 議員

防災行政無線について

問 800MHz帯デジタルMCAサービスが、令和11年5月31日をもって終了することに関して、今後の防災行政無線の整備方針やタイムスケジュールについて、見解を伺います。

答 防災行政無線は、災害情報を沿岸部の屋外に所在する方への速報のために整備したものであるため、MCA無線

の停止後も災害情報を周知できるよう検討を進めており、令和7年度中には手法を決定する必要があると考えています。



除雪ステーションの電話対応について

問 24時間対応であった電話受付が、今シーズンから8時から18時までとなりましたが、受付方法の変更による対応の遅れについて、懸念する点がないか見解を伺います。

答 令和5年度の18時から翌朝8時まで受け付けた内容のほとんどが緊急を要しないもので、翌朝以降の対応が可能です。

能であったことから、対応の遅れは生じないと考えています。緊急対応が必要な場合は、警察等からの通報や道路緊急ダイヤルにより24時間受付をし、対応することとしています。

除雪ステーションの区域変更について

問 今シーズンから緑地区や最上地区の一部が、第6ステーションから第2ステーションに変更されますが、改善されるポイントをお示しください。

答 区域が主に中心市街地で排雪作業に遅れが生じた第6ステーションの一部地区を第2ステーションに編入することで、第6ステーションの作業量が軽減され、除排雪作業の遅れが解消されます。

【主な質問項目】

- ▽小樽市史編さんについて
- ▽総合博物館鉄道関連展示について
- ▽市教委閉校記念室について
- ▽新総合体育館整備事業費について
- ▽職員の適正配置について
- ▽道営住宅高島団地について
- ▽貸出ダンプ制度について
- ▽宿泊税による事務負担に関して
- ▽市と児童相談所との連携について
- ▽マイナ保険証の切替えに関して
- ▽港湾施設管理使用条例について
- ▽たるく健康診について
- ▽小樽市内の感染症について
- ▽小樽市内の市場について
- ▽第3号ふ頭のにぎわいづくりについて

※…7ページの用語解説をご覧ください。

令和6年12月2日付で、下記のとおり議員の委員会所属に変更がありました。
(変更となったのは 〇〇 部分)

経済常任委員会		厚生常任委員会	
委員長	横尾英司(公)	委員長	高橋 龍(立)
副委員長	中村吉宏(自)	副委員長	酒井隆裕(共)
委員	新井田邦宏(公)	委員	橋本布美絵(公)
委員	小貫元(共)	委員	佐藤奈緒美(自)
委員	平戸理史(み)	委員	中村岩雄(み)
委員	下兼 薫(立)		

※ (自) 自由民主党、(公) 公明党、(み) みらい、(共) 共産党、(立) 立憲・市民連合

中村誠吾議員の辞職について
 当市議会議員の中村誠吾氏が、
 令和6年12月2日付で一身上の
 都合により辞職しました。

◆行政視察報告◆

市議会では、研究調査などのため、地方自治法（第100条第13項）及び小樽市議会会議規則（第106条第1項ただし書き）に基づき、隔年で議員を先進都市に派遣しています。今年度は、次の先進都市を視察しました。

【参加議員】 平戸理史、白濱 聡、小池二郎、中村岩雄、前田清貴	
広島県尾道市 （10月24日）	広島県廿日市市 （10月25日）
市役所庁舎について 本市と人口規模の近い尾道市において、令和元年度に新築した庁舎を視察し、災害への備えや建設に向けた議論経過などを調査しました。	重要伝統的建造物群保存地区について 宮島の重要伝統的建造物群保存地区を見学し、住民との協力体制構築や補助金の活用による修繕例などについて説明を受けました。
【参加議員】 松岩一輝、中鉢淳二、佐藤奈緒美、中村吉宏	
鳥取県米子市 （11月13日）	兵庫県 （11月14日）
県と市の合同による機能性向上のPFIによる庁舎整備について 本市の公共施設建て替えに向けて、PFIにより建設された、鳥取県と米子市の部署が同居する新庁舎を視察しました。	家事の負担軽減を目的とする「ゆる家事大作戦」について 子育て世帯等の家事負担軽減に向け、事業概要や実施経緯、生じた課題と解決策などを調査しました。



廿日市市



米子市

令和6年度 第2回小樽市議会「市民と議員の懇談会」開催報告

11月16日にいなきたコミュニティセンターで、第2回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催しました。

今回は、公募の市民を対象に、第1回懇談会と同じく「人口減少対策～子育て世代が暮らしやすくなる小樽のまちづくり」を大きなテーマとして、5班に分かれてグループ学習による意見交換を行いました。

グループ学習では、「これからの小樽に必要なものは」を小テーマとして、市民視点での問題提起や課題解決について話し合いが行われ、学習会後には結果発表を行い、いただいた意見の一部は議会の議論に反映しました。

今後も懇談会を開催し、市の発展に寄与する政策提言につなげたいと考えています。



グループ学習終了後の結果発表の様子

用語解説

- ロケツーリズム**（2ページ）
映画やドラマ、CMなどのロケ地を訪ね、風景や食などを堪能する旅行スタイルのこと。
- ゼロカーボンシティ**（2ページ・4ページ）
二酸化炭素の排出を実質ゼロを目指す地方自治体のこと。
- eスポーツ**（3ページ）
コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉えるもの。
- 二次性骨折**（3ページ）
骨粗しょう症等により脆弱性骨折を起こした後、反対側の骨折やそのほかの骨折が起こること。
- 地域おこし協力隊**（3ページ）
地域ブランドなどの開発、販売、PR等の地域おこし支援や住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住、定着を図る取組。
- ネーミングライツ**（3ページ・4ページ）
公共施設に名前を付与する命名権と附帯する諸権利のこと。
- デコ活アクション**（4ページ）
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動への取組のこと。
- HPVワクチン**（4ページ）
子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するために開発されたワクチンのこと。
- キャッチアップ接種**（4ページ）
定期接種を逃した人に対して、定期接種の対象年齢を超えて接種すること。
- ナチュラル・ビズ・スタイル**（5ページ）
年間を通して省エネ・節電を強く意識した働きやすい服装で執務を行う取組。
- 800MHz帯デジタルMCAサービス**（6ページ）
一般社団法人移動無線センターが提供する、800MHz帯の電波を利用したデジタル業務用移動通信サービス。

第4回定例会に提出された議案等の議決結果について

全会一致で可決・同意・承認となった議案

区分	件名
市長提出	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算
	令和6年度住宅事業特別会計補正予算
	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算
	令和6年度病院事業会計補正予算
	令和6年度水道事業会計補正予算
	ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例案
	手数料条例の一部を改正する条例案
	特別会計設置条例の一部を改正する条例案
	廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例案
	市営住宅条例の一部を改正する条例案
	水道布設工事監督者を配置する工事及び当該監督者の資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案
	総合博物館条例及び重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店条例の一部を改正する条例案
	工事請負変更契約について〔重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店保存修理工事〕
	公の施設の指定管理者の指定について〔重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店〕
	公の施設の指定管理者の指定について〔おたる自然の村〕
	公の施設の指定管理者の指定について〔さくら学園〕
	公の施設の指定管理者の指定について〔夜間急病センター〕
	動産の取得について〔除雪ドーザ〕
	令和6年度一般会計補正予算（追加提案）
	令和6年度水産物卸売市場事業特別会計補正予算（追加提案）
	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（追加提案）
	令和6年度住宅事業特別会計補正予算（追加提案）
	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（追加提案）
	令和6年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（追加提案）
	令和6年度水道事業会計補正予算（追加提案）
	令和6年度産業廃棄物等処分事業会計補正予算（追加提案）
	令和6年度簡易水道事業会計補正予算（追加提案）
	職員給与条例等の一部を改正する条例案
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
	公平委員会委員の選任について（関口正雄氏）
固定資産評価審査委員会委員の選任について（庄司慶壽氏）	
人権擁護委員候補者の推薦について（黒川裕之氏）	
専決処分報告〔令和6年度一般会計補正予算（衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費）〕	
職員懲戒審査委員会委員の選任について（高橋龍氏）（再議）	

態度の分かれた議案

区分	件名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	立・市	みらい	共産	
市長提出	令和6年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	可決
	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	資金基金条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	宿泊税条例案	○	○	○	○	×	可決
	総合福祉センター条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	児童厚生施設条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	勤労女性センター条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	港湾施設管理使用条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決
	教育委員会教育長の任命について（中島正人氏）	○	○	○	○	棄権	同意
	令和5年度一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	認定
令和5年度特別会計歳入歳出決算認定について（港湾整備事業、水産物卸売市場事業、国民健康保険事業、住宅事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業）	○	○	○	○	×	認定	
令和5年度企業会計決算認定について（病院事業、水道事業、下水道事業、産業廃棄物等処分事業、簡易水道事業）	○	○	○	○	×	認定	
議員提出	非核港湾条例案	×	×	○	×	○	否決
	市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可決

陳情・意見書

区分	件名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	立・市	みらい	共産	
陳情	市道における除排雪（貸出ダンプ制度運用方法の見直し等）の陳情方について	△	△	△	△	○	継続審査
意見書	選択的夫婦別姓制度の法制化を早期に求める意見書	×	○	○	○	○	可決

第4回定例会において可決された意見書は、関係省庁等へ提出いたしました。賛成○ 反対× 継続審査△
 （自民＝自由民主党、公明＝公明党、共産＝日本共産党、立・市＝立憲・市民連合）

編集後記

寒い日が続きます。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

「おたる市議会だより」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。

年4回を基本に発行してまいりました「おたる市議会だより」は、今回99号です。

市議会の活動を市民の皆様にも知ってもらえるようにと意識しながら、毎号、5会派・5人の広報委員が協議し、編集を進めている「おたる市議会だより」ですが、紙面の関係で内容が限られ申し訳なく思います。今、SNSの活用についても検討を進めているところです。

市議会を少しでも皆様の身近に感じていただけるよう、広報委員会でご心掛けてまいりたいと思います。

皆様からの感想やご意見、ご要望などをお聞かせいただければ幸いです。

■広報委員

委員長 横尾 英司

委員 松井真美子

中鉢 淳二

平戸 理史

下兼 薫

■小樽市議会ホームページ（小樽市議会中継）

小樽市ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp> のトップページ「市議会」からアクセスしてください。

■「おたる市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。

宛先（〒047-8660）小樽市花園2丁目12番1号 小樽市議会事務局 TEL 22-2847 FAX 22-2315 E-mail:gikai@city.otaru.lg.jp